

第14次 実施計画シート兼初期診断書(継続用)

事務事業の概要	事務事業名	料金担当業務の総括的委託業務		整理No.	12	
	担当課	料金総務課	事業別	<input checked="" type="checkbox"/> 非建設事業 <input type="checkbox"/> 建設事業	作成年度	平成20年度
	体系	大-中-小	IV-4-(2)効率的な行政運営			
	施策のあらまし	① 行政の簡素化・効率化の推進		ページ	135	
	マニフェスト	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し				
実施期間	平成18年度～(29)年度(—年間)					
根拠法令要綱等	名称	なし			<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	
	市の実施義務	<input type="checkbox"/> 義務規定 <input type="checkbox"/> 努力規定 <input checked="" type="checkbox"/> 任意規定 <input type="checkbox"/> その他( )				
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他( )					

目的(何のために)	対象(何・誰を対象に)
料金担当業務の総括的委託業務を進めることにより、事務経費の削減を図る。(将来的には、上下水道業務のうち外部委託できるものを包括的に業務委託することにより、24時間サービス体制確立などを目的とする。)	検針・収納・窓口業務(今後、上下水道業務のうち外部委託できるものを抜粋し委託対象とする。)
手段(どのような事業を実施して)	成果(どのような成果を期待するか)
コスト削減を図るため、料金担当業務の総括的委託業務を継続して実施する。(平成18年2月に契約済。)	平成18年度は職員の1名減、平成19年度は職員2名・嘱託職員1名の減を実施し、経費節減を行った。

事業環境	筑紫地区等近隣自治体との比較(実施状況、サービス水準の平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 同程度 <input type="checkbox"/> 低い	福岡市、北九州市、長崎市は実施済。
他課等の関連事業	課名		
	事業名		

視点別評価	評価項目		1次	選択理由、特記事項等	2次	選択理由、特記事項等
	市関与の妥当性	①市民等のニーズ	2	水道事業の充実を図るため、あらゆる方法でコスト削減を模索するのは、行政として当然の事柄であると思われる。	2	民間委託は法が認めており、料金収納業務は条例により必ず実施しなければならないサービスである。サービスの水準が低下しないように考慮しながら、一層のコスト削減に取り組むことは重要である。
②法的な義務性		1	2			
③代替性		3	3			
合計(9点中)		6	7			
手段・内容の適切さ	①担い手の妥当性	2	料金担当業務は外部委託を完了している。	3	外部委託は有効であり、委託範囲の拡大など、一層のコスト削減の取り組みが必要である。	
	②受益者負担	2		2		
	③効率性	2		2		
	合計(9点中)	6		7		
有効性	①目的の達成状況	2	平成19年度から窓口業務を委託し、職員2名減・嘱託職員1名減により約800万円のコストダウン。時間外勤務も18年度521時間から19年度は132時間に短縮。	3	停水対応、滞納整理業務への委託拡大も検討する必要がある。	
	②成果の状況	2		2		
	③上位施策への貢献度	2		2		
	合計(9点中)	6		7		

診断結果		担当課長所見
1次(事業課)診断	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続する <input type="checkbox"/> 統合する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 縮小する(検討分も含む) <input type="checkbox"/> 廃止・休止する <input type="checkbox"/> 終了	本件についてのみの総括的委託は100%満足しているが、上下水道局において、現在組織の見直しを行うと同時に事務分掌の再編も検証している中、今は料金担当業務のみの委託業務範囲を更に拡大し、今以上の経営合理化が可能かどうかの検証を行っている。
	改善点及び改善を実現するための条件	

2次診断	診断結果	診断理由等	事業費	人員
	2次診断	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・重点化する	現状の委託の範囲でも、委託業者に対する管理監督のノウハウが蓄積されたことから、市職員の一層の削減が可能と考える。 現在の委託業務範囲であれば、経常事業に移行しても良い。しかし、停水対応、滞納整理業務など現在市職員が行っている業務を更に民間委託する方向で検討することが望ましいことから、しばらくの間、実施計画事業として取り扱うことで問題ない。	<input type="checkbox"/> 増加
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する		<input type="checkbox"/> 維持		<input type="checkbox"/> 維持
<input type="checkbox"/> 見直しの上で継続する		<input checked="" type="checkbox"/> 削減		<input checked="" type="checkbox"/> 縮小
<input type="checkbox"/> 統合する(検討分も含む)		<input type="checkbox"/> なし		<input type="checkbox"/> なし
<input type="checkbox"/> 縮小する(検討分も含む)				
<input type="checkbox"/> 廃止・休止する				
<input type="checkbox"/> 終了				